



印

## 寄付申出書 (記入例)

提出時に担当に  
確認し記載する  
こと。

令和 00 年 00 月 00 日

(宛先) 京都市公営企業管理者上下水道局長

申出者 住 所 京都市〇〇区〇〇町〇〇-〇

(法人の場合は名称及び代表者氏名)

氏 名 株式会社〇〇〇〇

代表取締役 〇〇 〇〇 印

実印

現状変更（移設・撤去）工事が完了しましたので、承認条件に基づき下記の下水道施設を貴局に寄付いたします。

### 記

1 現状変更承認番号 00 年 00 月 00 日 、 上下 第 0000 号

2 現状変更申請場所 京都市〇〇区〇〇町〇〇-〇

3 検 査 日（予定） 00 年 00 月 00 日

4 寄付する施設の内容 別紙-1 のとおり

5 下水道施設工事精算金額 別紙-2 のとおり

6 添付図書等

(1) 書 類

- ・印鑑証明書（写し可）、代表者事項証明書（法人の場合、写し可）
- ・寄付する施設の内容 ・工事精算書
- ・公共下水道施設現状変更（移設・撤去）工事の施工について(承認) (写)
- ・公図① ・土地登記事項証明書①
- ・公共下水道施設設置承諾書(写) (私道の場合) ②

(2) 図 面(図面袋)

- ・位置図 ・完成図（平面図、縦断図等） ・オフセット図
- ・公共下水道台帳施設平面図 ・工事完成図面
- ・その他必要書類

(3) 別 添 付

- ・道路占用権移転承認申請書（公道の場合）等

- ① 新しい地番に寄付する  
下水施設がある場合は、  
原本提出  
(申請前3か月以内に発行されたもの)
- ② 土地所有者が変更になった場合は、その所有者  
に限り原本提出

## 寄付する施設の内容 (記入例)

種 別	形状寸法	数 量		公道・私道 の別	摘 要
		中心間延長 箇 所	実延長 箇所・延長		
本 管	VP φ 200 mm	m 5.00	m 4.55	公道	
	VP φ 200 mm	m 10.00	m 8.95	私道	
	VP φ 250 mm	m 5.00	m 4.55	公道	
	管種・管径・公 私道で分ける。	m	m		
		m	m		
マンホール	1 号 (組立)	—	箇所 2	公道	
	小口径 (塩ビ)	—	箇所 1	公道	
		—	箇所		
取付管 (污水)	VP φ 150 mm	箇所 1	m 3.0	公道	
	VP φ 150 mm	箇所 5	m 10.5	私道	
	取付管は污水と 雨水に分ける。	箇所	m		
取付管 (雨水)	VP φ 200 mm	箇所 4	m 7.2	私道	
		箇所	m		
		箇所	m		
雨水ます	第 2 号	—	箇所 4	私道	
		—	箇所		

本管数量：0.05m 単位

取付管数量：0.1m 単位  
取付管には力所数を必ず  
記入

## 工 事 精 算 書 (記入例)

工 種	形状寸法	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
円形管 布設工	VP φ 200 mm	m	13.50	40,000	540,000	
	VP φ 250 mm	m	4.55	50,000	227,500	
	管種・管径で分ける。	m	実延長を記入する。			
		m				
マンホール 築造工	1 号 (組立)	箇所	2	200,000	400,000	
	小口径 (塩ビ)	箇所	1	140,000	140,000	
取付管 布設工 (污水)	VP φ 150 mm	m	13.5	20,000	270,000	
		m				
取付管 布設工 (雨水)	VP φ 200 mm	m	7.2	20,000	144,000	
		m				
雨水ます 築造工	第 2 号	箇所	4	60,000	240,000	
		箇所	工事費計の金額を申出書表紙の工事精算金額へ転記する。			
工事費 計					1,961,500	精算金額
消費税及び地方消費税相当額		式			196,150	
総 計					2,157,650	

\*諸経費は、各工種の金額（単価）に割り振りし計上する